

衛 研 発 第 0210004 号
令 和 7 年 2 月 1 0 日

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター薬理部 研究員の公募について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター薬理部において研究員を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名 安全性生物試験研究センター薬理部 研究員 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所安全性生物試験研究センター薬理部においては、安全性生物試験研究センターの安全性に係る所掌業務のうち、医薬品、化学物質等の業務関連物質の薬理学的試験及びこれに必要な研究を行っている。このうち第三室では業務関連物質の細胞機能に及ぼす影響に関する薬理学的試験及び研究を行っている。

今回公募する研究員は、小児用医薬品の肝細胞等の機能に及ぼす影響を明らかにするために、ヒト iPS 細胞由来分化細胞あるいはヒト細胞等を用いた先進的な薬理評価法の開発及び検証等、及びその国際規制調和に関する試験・研究に従事する予定である。

3. 応募条件

- (1) 薬学、医学、獣医学または関連する生命科学領域における博士号を取得後、原則として5年以内の者
- (2) 薬理学、細胞生物学に関する研究経験と業績を有すること
- (3) ヒト iPS 細胞由来分化細胞あるいはヒト細胞を用いた薬理評価法に関する試験・研究を実施する上で必要な専門知識と意欲を有していること
- (4) 研究部員および研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力と協調性を有すること
- (5) 国立試験研究機関における試験・研究業務の意義と責務を理解し、積極的に取り組む意欲を有すること
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること

※ 次のいずれかに該当する者は応募できません。

- (1) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ② 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - ③ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

- (2) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- (3) 採用予定時期までに国家公務員法第 81 条の 6 に定める定年に達する者（令和 7 年度における定年年齢は 62 歳）

4. 提出書類

- (1) 履歴書(<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>)に掲載されている様式、又は市販の横書き履歴書用紙、あるいはそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の学歴・職歴、所属学会・教育歴、賞罰、免許・資格を記入し、写真(6 か月以内に撮影)を添付すること
- (2) 現在までの研究概要 (A4 用紙 2 頁、カラー可)
- (3) 研究業績目録 (原著論文、総説、単行本、シンポジウム、学会発表、知的財産、受賞歴等) 及び主要論文別刷 (3 編以内、総説も可)
- (4) 将来への抱負 (陳述書) (A4 用紙 2 頁)
- (5) 現在までの競争的研究費の取得状況
- (6) 学位記 (写し)、学位授与証明書等、または大学院博士課程修了証明書
- (7) 推薦状 (複数可)
- (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
- (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合は、その旨を記載した書類
※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること (ステープラは使用しない)。
※ (2) ~ (5)、(7) ~ (9) は様式自由。
※応募書類は返却しません。

5. 応募締切日 令和 7 年 3 月 10 日 (月) 13 時 (必着・締切厳守)

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考 令和 7 年 3 月中旬 (予定)
※ 応募時に提出いただいた履歴書等 (「4. 提出書類」参照) により選考いたします。
- (2) 面接試験 令和 7 年 3 月下旬 (予定)
※面接には、15 分程度のプレゼンテーションを含む。
※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定年月日 令和 7 年 6 月 1 日 (予定) (事情により応相談)

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類 (8) の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律 (昭和 25 年法律第 95 号)」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定する。
- (2) 1 週間当たりの勤務時間は 38 時間 45 分 (週休 2 日制) である。
- (3) 年 20 日の年次休暇 (採用の年は、採用の時期により 20 日より少ない日数となります) のほか、特別休暇 (夏季・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されている。

<モデル給与>

研究職俸給表 2 級

○月収: 約 34 万円

※学歴・経験年数等に応じて変動いたします。上記は 6 年制大学卒業後、6 年の正規社員等としての経験を有する方の例です。

※上記は俸給・地域手当を含み、これ以外に、個人の状況・勤務状況に応じて、超過勤務手当、通勤手当、住居手当、扶養手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当が支給されます。

※ 国立医薬品食品衛生研究所職員として任用される際の処遇となります。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「薬理部研究員応募書類在中」と朱書の上、書留にて郵送又は
総務部 総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課 人事係 友部克也

電話：044-270-6600（内線1103）

E-mail：katsuya-tomobe@nihs.go.jp